



ロン D. バートン  
2013-14年度国際ロータリー会長



# 高砂

No.5

*Takasago Rotary Club*

週報

## クラブ会長方針

### 【目 標】

- ・親睦を深め会員ご家族とのお付き合い
- ・ロータリークラブを今一度考えなおし、各委員会活動への理解を得る
- ・ロータリークラブの地域へのアピール

例 会 記 録 (2013. 8. 2 (金)) 通算2,952回

### ◆開 会

◆国歌斉唱 君が代

◆唱 歌 ロータリーソング (奉仕の理想)

◆「四つのテスト」唱和

◆ゲスト紹介 三木 麗様 (忠助)

◆歓迎歌 「松の緑」

### ◆プログラム予定

8月9日 (金)	8月16日 (金)	8月23日 (金)	8月30日 (金)
卓話 「風疹のはなし」 片嶋純雄会長	休 会 (定款第6条第1節(C)による)	クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 大西信良氏 (加古川平成RC)	卓話 「会員増強・拡大について」 脇谷政孝会員

## ◆出席報告

本日 8月 2日 会員数48名 欠席者8名 出席率80.95%  
前々回 7月26日 会員数48名 欠席者1名 出席率98.00%  
7月度 平均出席率 98.00%

## ◆MAKE-UP

加納 基宏会員 国際ロータリー2011-12年度 3月 4日 (7月26日)  
堤 哲雄会員 e-CLUB 8月 1日 (8月 9日)  
桂田 重信会員 e-CLUB 7月29日 (7月26日)  
桂田 重信会員 e-CLUB 7月30日 (8月 2日)  
中木村 明会員 e-CLUB 8月 1日 (8月 2日)  
増田 章吾会員 e-CLUB 7月27日 (7月26日)  
小黒 清人会員 e-CLUB 8月 1日 (8月 2日)

## ◆お祝い

### ○出席100%祝

籠谷 啓一会員 21年  
脇谷 政孝会員 11年  
丸山 恵右会員 8年  
坂井 智代会員 8年  
中木村 明会員 2年

### ○誕生日祝

大村 泰司会員  
山名 克典会員  
堤 哲雄会員  
江角 清次会員

### ○配偶者誕生日祝

名島 一成会員 (多寿子様)  
後藤 武男会員 (澄子様)



出席100%祝



誕生日祝

## ◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

片嶋 純雄会長……忠助の三木麗様、本日はよろしくお祝い致します。

守光 隆会員……忠助の三木麗さん、本日の卓話を快くお引き受け下さり、ありがとうございます。宜しくお祝いします。

籠谷 啓一会員……出席100%21年のお祝いを頂きまして、ありがとうございます。

丸山 恵右会員……出席100%8年。あつという間です。皆さんに感謝。

脇谷 政孝会員……出席100%11年のお祝いを頂きまして、ありがとうございます。  
三木さん本日の卓話よろしくお祝いします。

坂井 智代会員……出席100%8年のお祝いを頂きましてありがとうございます。

堤 哲雄会員……お誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

大村 泰司会員……お誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

江角 清次会員……お誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

山名 克典会員……お誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

三木さんの卓話楽しみにしています。

後藤 武男会員……家内の誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

## ◆幹事報告（2,952回）

### ○ガバナー事務所

- ・国際ロータリー日本事務所より

ロータリーレート 1ドル=100円と連絡がありました。

- ・第12回日韓親善会議の案内（申し込み用紙）が届いています。

日時：2013年10月19日(土) - 20日(日)

場所：グランド ハイアット ソウル

申し込み締め切り：8月8日(木)

- ・職業セミナーの案内が届いています。

日時：2013年9月14日(土) 14:00~17:00

場所：神戸ポートピアホテル

- ・規定審議会の決定報告書が届いています。

- ・洲本RCパストガバナー計馬 忠様が7月30日にご逝去されました。

○ハリマ産業新聞に役員紹介が掲載されています。

## ◆会長の時間

先日、芦屋の花火大会を海から眺める会に参加して参りましたが、昨年も参加させていただいたのですが、今年は昨年に比較して芦屋市としては、まあ頑張ったかな？という感じでした。自治体が行っている訳ではないので、企業の協賛かと思いますが、やはり大きな都市での花火は見ごたえのあるものかと思います。火薬が爆発し燃焼して、その時に飛び散る火のこの色や形を楽しむものかもしれませんが、以前に高砂RCも桂田さんの御配慮にて、神戸のホテルから鑑賞させて頂いた事が有ったかと思います。やはり神戸の花火は中々のものであったかと思います。

花火というと夏、子供の頃、浴衣、夕涼み、縁台、夏祭り、金魚すくい、ヨウヨウなど、色々思い出されて参ります。今の子供たちもきっと同じで、花火のあの色のついた火に興味をそそられているのは、今も昔も同じではないかと思います。少し大きくなってくると、



片嶋純雄会長

音が無ければ興味が薄れ、ロケット花火や、パラシュート花火、ヘビ花火も有ったかと思えます。今は浜辺では出来ませんが、男女にての浜辺での花火を楽しんだものです。若いころは、しちやいけない事に興味を持ち、皆さん思い出は有ろうかと思えます。

日本の花火や中国、アジアの打ち上げ花火は、同心円状に広がるものが多く、欧米諸国の花火は、円状に広がらない円筒形のものが多いとされており。火薬は円筒形の方が増やす事が可能ですが、破裂途中で色の変化は困難だそうです。この事は、日本では河川での打ち上げの為、四方から鑑賞しており、立体的でなければならなかったそうで、ヨーロッパでは、貴族の館などの建物の裏から打ち上げており、一定方向からしか見ておらず、平面的なもので良かったそうです。

花火の歴史としては、紀元前3世紀頃中国で爆竹が使用されたのが起源とされている説も有り、中国で火薬が使用されるのと同じころとされており。まあ10世紀までは花火は存在しなかったという説も有るそうです。

日本では、室町時代の公家の日記に法事の後に「唐人」が花火という「風流事」を行ったとされており。16世紀に入り鉄砲の伝来以降日本でも花火の製造がなされるようになり、伊達政宗が米沢城で、また徳川家康が駿府城内で花火見物をしたという記録が有るそうです。外国人による花火と思われませんが、江戸時代になり、戦が無くなり花火専門の火薬屋が登場し、幕府が隅田川以外での花火を禁止するお触れを出し、当時から花火は人気があったものと思えます。現存するもっとも古い花火屋は、「鍵屋」で、両国にて玩具花火を扱っております。徳川吉宗の時代に、畿内では飢饉がまた江戸ではコレラが蔓延し多くの人々が亡くなられ、この慰霊と悪霊退散を願って両国大川（隅田川）の水神祭りを催し、それに合わせて花火を披露し、これが隅田川川開きの花火の起源だそうです。鍵屋の手代がのれん分けで「玉屋」ができ、両国橋を挟んで上流を「玉屋」、下流を「鍵屋」が受け持っていたそうです。

今週も神戸、加古川と花火大会がございます。暑い中ですので、暑さ対策をして、夏の思い出にまたお出かけ下さい。

## ◆本日のプログラム

卓 話「日本酒よもやま話」 三木 麗 様





# 日本酒よもやま話

地酒をこよなく愛す  
**三木 麗 (Rei MIKI)**

本家串焼 忠助(荒井町黒町11-18)  
Tel 079-442-0896



## 関西の注目銘柄

### 滋賀

「関西の酒の王様」と呼ばれる滋賀県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



### 京都

「京の酒」として知られる京都産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

### 兵庫

「灘の酒」として知られる兵庫県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



山田錦を主とする日本酒の銘柄

- 1. 灘の酒 (兵庫県)
  - 灘の酒は、兵庫県産の日本酒の総称である。
  - 灘の酒は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 2. 京の酒 (京都府)
  - 京の酒は、京都府産の日本酒の総称である。
  - 京の酒は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 3. 山田錦 (兵庫県)
  - 山田錦は、兵庫県産の日本酒の銘柄である。
  - 山田錦は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

- 4. 三木酒造 (兵庫県)
  - 三木酒造は、兵庫県産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 5. 三木酒造 (京都府)
  - 三木酒造は、京都府産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 6. 三木酒造 (山田錦)
  - 三木酒造は、山田錦産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

- 7. 三木酒造 (灘)
  - 三木酒造は、灘産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 8. 三木酒造 (京)
  - 三木酒造は、京産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。
- 9. 三木酒造 (山田錦)
  - 三木酒造は、山田錦産の日本酒の銘柄である。
  - 三木酒造は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

### 日本酒業界を力強く支える灘五郷

日本酒の歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。灘五郷は、兵庫県産の日本酒の総称である。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



### 奈良

「奈良の酒」として知られる奈良県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



### 大阪

「大阪の酒」として知られる大阪府産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

### 和歌山

「和歌山の酒」として知られる和歌山県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

和歌山県産の日本酒の歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。和歌山の酒は、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



### 徳島

「徳島の酒」として知られる徳島県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



### 香川

「香川の酒」として知られる香川県産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。

### 高松

「高松の酒」として知られる高松市産の日本酒。その歴史は古く、天保11年(1840年)に創業した「三木酒造」が、その伝統を今に伝える。



